

第49回 九州地区情緒障害教育研究会 福岡大会

- 1 運営組織
- 2 事業計画
- ※新型コロナ感染症対策としての提案
- 3 予算案
- 4 第1次案内（案）
- ◎ お問い合わせ

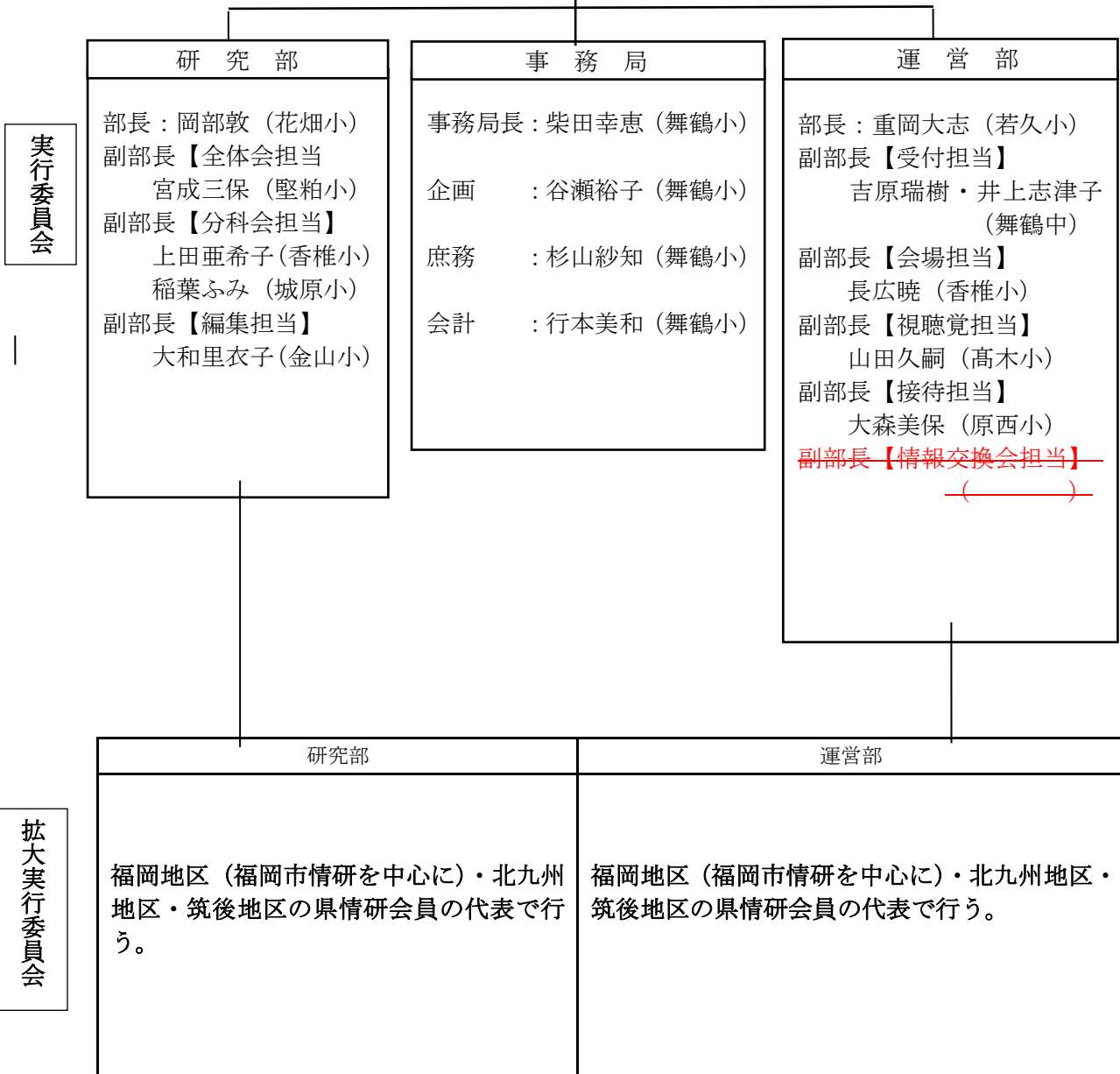


福岡県情緒障害教育研究会

1 運営組織

第49回 九州地区情緒障害教育研究会福岡大会 運営組織

九州地区情緒障害教育研究会 会長 野口 博明 (堅粕小学校 校長)	
福岡大会 実行委員長	福岡県情緒障害教育研究会 会長 野坂 和幸 (舞鶴小・中学校 校長)
福岡大会 副実行委員長	福岡県情緒障害教育研究会 副会長 下田 英明 (三郎丸小学校 校長)
福岡大会 副実行委員長	福岡県情緒障害教育研究会 副会長 吉田 雅史 (大牟田特別支援学校 校長)
福岡大会 副実行委員長	福岡市情緒障がい教育研究会 会長 高木 徹 (東光中学校 校長)
福岡大会 副実行委員長	福岡県情緒障害教育研究会 副会長 井元 尚史 (舞鶴小学校 教頭)
会計監査 河野 文彦 (姪北小学校 校長)	



2 事業計画

(1) 令和元年度～令和2年度

月	協議内容
R元 9	○第1回準備委員会（事務局） ・主題，期日，会場，日程，講師等の検討
11	○第2回準備委員会（事務局） ・期日，会場の検討 ○記念講演講師及び基礎講座分科会講師依頼
12	○記念講演講師内諾（立命館大学教授 宮口 幸治先生） ○基礎講座分科会講師内諾（LD・ADHD：国際医療福祉大学 平島 ユイ子先生 自閉スペクトラム症：大和小学校教頭 朝倉 博実先生）
R2 1	○会場「福岡市民会館」事前申し込み ○九情研理事研修会（堅粕公民館）で，R3年度福岡大会案（決まっている範囲で報告）
2	○会場「福岡アクロス」事前予約・会場下見及び打ち合わせ（事務局） → 日程の変更（8月5日・6日開催へ）※九情研事務局へ報告 ○福岡県情研年度末役員研修会にて，R3年度福岡大会案（決まっている範囲で報告）
3	○受付業務委託業者依頼→選定
4	○受付業務委託業者決定（日本旅行福岡教育旅行支店）及び打ち合わせ
5	○役員組織・事業計画案検討（事務局で） ○福岡県情研役員研修会（ZOOM会議）で，R3年度福岡大会案（決まっている範囲で報告）
7	○ 九情研宮崎大会への参加・視察（事務局・部長・副部長） ※九情研宮崎大会中止
8	○第1回運営企画会議【事務局・各部長】（8月4日） ・運営組織，事業計画の検討， ・実行委員，拡大実行委員の検討 ・大会主題について ○第2回運営企画会議【事務局・各部長】（8月21日）及び会場下見 ・会場の利用計画案検討 ・大会案内，予算案検討 ○九情研HP開設に伴い，R3年度福岡大会の予定（現段階のもの）を掲載5r
9	○第3回運営企画会議【事務局・各部長・提案者】（9月19日） ・実践発表内容検討・会場下見報告・新型コロナ感染症対策検討→受付委託業者と打ち合わせ ○後援組織・団体への挨拶 ・福岡市教育委員会，福岡県教育庁など ○福岡市教育委員会などへ助成金交付申請書提出
10	○分科会提案者・司会者の選出依頼（鹿児島県・沖縄県・熊本県・福岡県）締め切り1月15日
11	○関係機関（教育委員会，研究会，親の会，西日本新聞社，NHK福岡放送局等）への後援依頼 ○一次案内検討・新型コロナ感染症対策検討（事務局）
12	○第4回運営企画会議【事務局・各部長】 ・新型コロナ感染症対策として，情報交換会の中止及び開会行事の縮小検討 ・R3福岡大会の開催または中止，状況による中止などの決定時期について検討 ・新型コロナ感染症対策として，実施案・予算案再検討
1	○第5回運営企画会議【事務局・部長】・大会実施案再検討，新型コロナ感染症対策検討 ○担当県より分科会提案者・司会者の報告 ○九情研理事研修会にて，福岡大会について提案※事前に資料を九情研事務局へ送信 ○記念講演講師，指導助 言者への派遣依頼・承諾書発送 ○大会要項などの様式検討
2	○第1次案内を九情研HPに掲載→各県で配布依頼 ○県情研年度末役員会（18日）にて進捗状況報告 ○講師提案者へ原稿依頼 ○第2次案内原稿作成 ○各係案検討 ○第1回拡大実行委員会（福岡市情研）にて進捗状況報告
3	○大会運営マニュアル内容検討 ○会場利用計画，駐車場，周辺地図作成

(2) 令和3年度

	全体計画	事務局	研究部	運営部
4	<p>○第6回運営企画会議 ・大会の実施または縮小実施等の決定→各県へ連絡</p> <p>・運営マニュアルおよび大会要項について ・大会組織詳細決定 ・新型コロナ感染症対策検討 ・予算案再検討</p> <p>○第2次案内作成・印刷</p> <p>○第1回実行委員会→下見 ・大会全体計画案検討 ・前回大会係マニュアル配布, 検討 ・会場下見</p>	<p>○大会実施形態について九情研事務局と相談, 決定, 連絡</p> <p>○各県便り依頼 ○提案者・司会者への委嘱状発送及び出張依頼 ○講師, 指導助言者への出張依頼, 資料送付 ○新型コロナ感染症対策検討, 物品準備</p> <p>○第2次案内作成・印刷 ※関係機関及び講師等との連絡相談 ○進捗状況報告, 計画確認</p>	<p>○全体会・分科会運営に関する検討</p> <p>○提案者・司会者打合せ会の検討</p> <p>○大会ちらし作成・印刷</p> <p>○大会運営マニュアル原稿分担・作成</p>	<p>○会場利用計画, 会場との打ち合わせ</p> <p>○受付実施計画 ※新型コロナ感染症対策検討</p> <p>○日本旅行と申し込みシステムの打ち合わせ, 座席指定確認</p> <p>○大会運営マニュアル原稿分担・作成</p>
5	<p>○第2回拡大実行委員会（福岡市情研） ・運営組織案提案 ・進捗状況確認, 係打ち合わせ</p> <p>○第2次案内HP掲載, 発送作業 参加申し込み受付開始</p> <p>○県情研役員研修会 ・進捗状況報告 ・拡大実行委員及び参加人員要請</p>	<p>○来賓祝辞原稿依頼（及び出席依頼） ○各県の状況把握 ○大会予算の確認 ○弁当業者との連絡 ○各県便り受け取り</p> <p>○第2次案内発送, 九情研HPに掲載, 各県へ配布依頼</p> <p>○次年度開催県の挨拶依頼 ○大会要項の原稿締切 ○大会要項の原稿校正 ○大会要項印刷打合せ</p>	<p>○全体会・分科会運営検討</p> <p>○大会チラシ印刷・配布</p> <p>○大会運営マニュアル完成</p>	<p>○会場設営計画の確認</p> <p>○受付実施計画 ※新型コロナ感染症対策検討</p> <p>○申し込み受付システム稼働（日本旅行）, 状況確認</p>
6	<p>○第2回実行委員会 ・係案検討 ・大会運営マニュアル完成</p>	<p>○九情研理事会資料の作成</p> <p>○印刷会社への原稿納入</p>	<p>○大会アンケートの作成 ○大会記録様式の検討</p>	<p>○横断幕・垂れ幕・立て看板業者依頼・会場案内作成</p> <p>○案内放送原稿作成</p> <p>○接待計画の確認</p>
7	<p>○第3回拡大実行委員会 ・大会運営マニュアル説明 ・各係打ち合わせ ・大会要項等袋詰め</p> <p>・会場最終打ち合わせ</p>	<p>○講師, 助言者, 提案者 司会者に大会要項発送</p> <p>○全体進捗状況の把握 ○来賓出欠確認 ○大会参加者数・座席把握 ○謝金, 領収書の準備 ○講師スケジュールの最終確認</p> <p>*7月上旬 参加申し込み締め切り</p> <p>○大会要項完成・袋詰め資料準備</p>	<p>○記録機器準備 ○発表機材準備 ○記録用紙準備</p>	<p>○胸章準備, 湯茶準備 ○横断幕・垂れ幕・立て看板業者に依頼・会場案内作成</p> <p>○参加証（指定席）, 弁当券の送付（日本旅行）</p> <p>○参加者名簿・座席図作成</p> <p>○受付配付資料確認</p>

8	<p>○第49回 九情研福岡大会 <u>5日：九情研理事研修会 担当者打ち合わせ</u> <u>6日：福岡大会</u></p> <p>○第3回実行委員会 ・大会反省，係反省検討 ・事業報告 ・決算報告 ・大会アンケートまとめ</p>	<p>○大会全体総括 ○理事会参加 ○当日の状況把握</p> <p>○大会記録作成 ○事業報告書作成 ○礼状作成・発送 ○会計の整理 ○決算報告書作成 ○参加者名簿・座席表の保管</p>	<p>○提案者，司会者打合せ ○全体会運営・進行 ○分科会運営・進行 ○基礎講座運営・進行 ○大会記録・写真・録画</p> <p>○大会アンケートの集約 ○大会記録の書きし ○大会記録作成・校正 ○大会記録完成</p>	<p>○全体会・分科会受付，座席案内 ○講師，来賓等接待 ○駐車場誘導</p> <p>○購入，借用物品等の整理 ○運営資料のまとめ</p> <p>○当日参加者名簿・座席表とりまとめ</p>
10	<p>○第4回拡大実行委員会 (福岡市情研) ・事業報告 ・決算報告</p>			
11	<p><u>○大会記録を九情研HPに掲載</u></p>	<p>○各県へ大会記録掲載の連絡</p>		
1	<p>○第7回運営企画会議 ・最終事業報告書確認 ・最終決算書確認</p> <p>○九情研理事研修会 ・事業報告 ・決算報告</p>	<p>○最終事業報告書作成 ○最終決算書作成 ○会計監査</p> <p>○理事研修会出席</p>		
2	<p>○県情研年度末役員会 ・事業報告 ・決算報告</p>	<p>○事業報告，決算報告</p>		

◎新型コロナウイルス感染症対策として実施形態に関する提案

R3 年度九情研福岡大会の開催におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況や感染症対策等について、今後も注意深く状況をみていく必要があります。福岡大会事務局としましては、できる限りの新型コロナウイルス感染症対策を取った上で、可能な範囲での開催を検討しているところです。

★会場の福岡市民会館からの利用条件の主なものは以下の通り（他にも多数）です。ただし、この条件も、状況によって変化するとことなので、開催時点での条件に沿う必要があります。

- ホールの座席は、市松模様での着席（1 個空き）のため、定員は半分（大ホール 885 席、小ホール 177 席）。指定席形式が良い：後日、感染が判明した時に追跡調査ができるように。
- 受付には、1 時間以上の時間を設けて、密集しないように、また、接触を避けるようにする。一つのテーブルにつき一人のみ配置。退場も規制退場を実施。
- 入場時に、サーマルカメラ 2 台でチェック（主催者側でも非接触型体温計を準備）。消毒も徹底。
※九州の県をまたいでの大会なので、福岡県に相談する必要がある。

◎上記を踏まえ、福岡大会事務局としましては、例年と異なる形態を考えています。

（1）受付の時間の確保等から、開会行事は縮小する。

- 主催者挨拶：九情研会長挨拶のみ
- 来賓の登壇及び紹介なし。来賓祝辞（教育長）なし。大会実行委員長挨拶なし

（2）情報交換会は実施しない。

今後の状況の変化によっては、実施可能になるかもしれませんが、予測が難しく、会場の確保などが困難なため。

（3）8 月 6 日の研修会については、以下の 3 つの案を検討中です。

- ① 1 次案内（別紙）の通り、午前「記念講演」午後「分科会・基礎講座」
この場合、前日（5 日）の理事研修会・担当者打ち合わせも予定通り

- ② 長時間の集まりを避けるため、開会行事と記念講演のみ実施（午前または午後）
- ③ 中止
- ④ オンラインにて実施（開会行事と記念講演のみ）。

※システム及び配信サポートの業者委託を検討中。それに応じて、参加費も変更かも。

→ ②③④の場合

分科会の実践発表については、これまでご準備していただいた貴重な内容であることから、提案者の所属県において、なんらかの発表の場を設定して、研修に活かしていただくことをお願いしたい。発表原稿は、予定通り集約し、大会記録として残す（九情研の HP に掲載する：参加者及び会員のみが閲覧可能の設定にさせていただく）。

※理事研修会については、大会以前に、リモートでの会議として行う。

※今後の状況をみて、最終判断を 4 月上旬にさせていただきます。

（4）会場ステージの横断幕・懸垂幕の掲示なし

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、申込数の見通しが立ちにくく、併せて収入減も予想されるため。

（5）参加費の変更

上記（4）と同様の理由により、記念講演のみの参加費を 2000 円にしたい（手数料込）。

令和3年度 第49回九州地区情緒障害教育研究会福岡大会予算案

1. 収入の部

項目	金額	内訳・備考
大会参加費	1,050,000 400,000	3,500円×300名 2,000円×200名（講演のみ）
九州各県負担金	280,000	九情研事務局より
助成金		日本教育公務員弘済会
九情研積立金	286,300	西日本シティー（R2残高580,387円）より
合計	2,016,300	

2. 支出の部

項目	金額	内訳・備考
印刷費	390,000	1次案内・2次案内用紙代，大会要項印刷代，提案者資料用紙代，封筒印刷代
報償費	386,000	講師謝礼20万円（うち20,420円は所得税控除），助言者5万円×2人=10万円（うち10,210円は所得税控除），交通費・宿泊費等8万，3000円×2名
会場費	484,000	ホール・会議室使用料，立て看板，吊り看板・垂れ幕 会場附属設備使用料，音響スタッフ技術料
会議費	10,000	実行委員会，役員会，九情研理事研修会等 講師との打ち合わせ
運営費	681,300	参加者募集代行手続き手数料 弁当代（来賓・講師・提案者・司会者・実行委員・理事会） 物品搬入等駐車代，会場消毒用アルコール
通信費	30,000	案内状郵送費（1次案内・2次案内） （送付先：関係学校，前回参加者，施設等） 関係書類郵送料
事務費	35,000	封筒，用紙，録音用SDカード，記録用DVD，OA機器 消耗品費等，文具・消耗品等
合計	2,016,300	

4 各県事務局へのお願い

- (1) R3 第49回九情研福岡大会の実施の是非、及び形態については、最終的に4月上旬に判断し、九情研事務局を通じて、ご連絡させていただきます。事務局が変わる県などもあり、お手数をおかけいたしますが、よろしくお願い致します。
- ★尚、いかなる場合においても、実践発表につきましては、予定通り大会要項に載せる原稿は出していただき、要項・記録をホームページ上に作成します。その旨、提案者の先生には、原稿依頼の文書に記載しておきます。
- ★中止や縮小により、九情研の場での実践発表ができなかった場合には、所属県において、できる限り、発表の場を設けていただき、研修にいかしていただけますようお願い致します。
- (2) 実施形態によりましては、理事会を8月5日以前にリモートで行っていただくことになります。いずれの場合にも、各県便りについては、作成をお願いします。大会要項または大会記録に載せます。5月上旬までに、原稿データをメールでお送りくださいますようお願い致します。
※別紙①参照
- (3) 今後の状況によりましては、変更やご相談事項が出て来ることと思います。九情研HPの福岡大会において、及び理事会のコーナーにてお知らせをいたしますので、チェックをお願いします。
- (4) 次期開催県の挨拶については、記念講演の後にお願いします※オンラインの場合には、その方法について次回開催県と相談させてください。
- (5) 第1次案内につきましては、九情研HPより、データをとっていただき、各県事務局において印刷・配布をお願い致します。完成版を掲載後、ご連絡をさせていただきます。
- (6) 第2次案内につきましては、印刷した冊子をお送りしますので、別紙②にて、必要部数をメールまたはFaxにて、お知らせください。新年度の各県事務局宛に送らせていただきますので、次年度の事務局へ申し送りをお願いします。